

(別添7)

事業所名 いずみの園 グループホーム

2 目標達成計画

作成日：平成 22年 5月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	法人全体での避難訓練を防災委員会が中心となり実施しているが、グループホーム独自の日中・夜間を想定しての避難訓練が実施できていない。	災害に対する意識を高め、入居者の安全を確保するための体制作りを行う。	運営推進会議等を活用し、災害時の対策について話し合う機会を作り、地域の方に協力していただけるよう働きかけを行う。グループホームの入居者ひとり一人の心身の状況を踏まえた避難マニュアルを作成し、ホーム内での避難訓練を実施する。	12ヶ月
2	10	家族交流会を開催し、家族の希望要望を引き出すことで、運営に反映させているが、本音を引き出すための工夫、改善が必要である。	希望や要望に応じていく中で、入居者やご家族の思いを大切にいたしたケアを実践する。	家族交流会でグループホーム職員が席を外し、ご家族だけで自由な意見が出せるようにする。出された意見に対してグループホームとして出来ることについて説明を行う。	6ヶ月
3	13	職員を育てる仕組みとして、部署内での勉強会や法人全体での研修会を行っているが、外部研修への参加の機会が少なく、介護職員として必要な知識や実践力を身につける機会が少ない。	入居者の為に認知症ケアの技術を向上させるという目的を持ち、外部研修に参加する機会を作り、自己学習意欲を高める。	部署内や法人内での研修会以外にも学ぶ、知る機会を作り、学んだことを現場の実践に生かせるように指導する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。